

第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【女子2回戦】 D球場(伊予銀行グランド) 第3試合 池田中学校(岐阜県) VS 城北中学校(愛媛県)

城北中 長打攻勢で中盤突き放す!! 池田中 見事な粘りも及ばず!



＜池田中 2回表、8番若山が同点に追いつく右安打を放つ＞



＜城北中 3回裏、5番兵頭が走者一掃の勝ち越し三塁打を放つ＞

平成26年8月19日(火) 13:10 ~ 14:35 球審:野地 一塁:三浦 二塁:重松 三塁:栗野

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
池田中学校(岐阜県)	0	2	0	0	0	0				2
城北中学校(愛媛県)	2	0	4	2	0	X				8

【バッテリー】 <先攻> (池) ●後藤 明日香 - 浦山 知奈未
<後攻> (城) ○久保田 菜々香 - 二宮 杏奈

【長 打】 <本塁打>
<三塁打> 西森 千紘(城)、河瀬 捺美(池)、松本 沙耶(城)
<二塁打> 岩村 華歩(城)、後藤 明日香2(池)、兵頭 聖菜(城)

【戦 評】

城北中は有効な3本の長打で得点を重ねた。1回1死2・3塁から4番岩村の2塁打で2点を先制。同点に追いつかれた後の3回は1死満塁から6番兵頭が走者一掃の2塁打を打ち、貴重な3点を追加した。投げてはエース久保田が丁寧にコースを突いたピッチング。バックも堅い守備で相手打線を2点に抑えた。

池田中は2点を追う2回、7番河瀬の3塁打と8番若山の適時打で同点に追いついたが、3回以降は打線つながらず、好機が生かせなかった。しかし、凡打でも1塁に全力疾走で走りヘッドスライディングをするなど、最後まで全力でプレーする姿は観衆に感動を与えた。

【勝者インタビュー】

監督談

愛媛県大会、四国大会と得点力が課題だった。練習でバットをしっかりと振って今回に臨んだ成果が出た。特に、兵頭がチャンスで一本打ってくれたのが大きかった。守りが特徴のチームなので、この試合の課題を克服し、次の試合では相手チームの攻撃を無失点に抑えたい。

主将談

同点に追いつかれた後の攻撃で、しっかりねらい球を決めて、みんなでつなぐバッティングができました。また、投手を中心にして落ち着いた守備を心がけました。次の試合でもいつも通り自分のプレーをして、チーム一丸となって臨みます。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!